

一 事業主側

事業主側ニ在リテハ従来通り工場所領ノ外方策ナクモ、如

二 従業員側ノ状況

従業員側ハ十五日、十六日共工場内ニ籠城シ終日統制委員ニ依リ  
結成シ堅ク争議委員ハ工場ノ一隅ニ在リテ鳩首協議シ工場再  
稼働ノ一懸望リニテ折衝ニ進ムハク一決シタル模様ニシテ概  
間ハ代表者二十名起シ備員六名在場シ工場内製品半製品ノ監視  
並ニ警備ニ任シ居レリ

三 會見状況

九月十五日午前十一時ヨリ正午ニ至ル間及午後四時ヨリ会五  
時三十分ニ至ル二回ニ亘リ労資會見ヲ見タレモ工場主ハ前回  
會見ノ報告ヲ得返シ従業員ハ工場再稼働ヲ望ミシニ豫ラス最

後ニ今一應事業主側ハ金融ノ途ヲ極スハク再考スヘキヲ以テ  
従業員側ニ此策アリハ指示スル様トテ會見ヲ打切りタリ

又九月十六日ハ全策ノ為メト稱シ工場主ハ工場ニ安シ現ハサス  
職工側ハ工場ニ待テ居タル之取間ニ入り代表者ノミ居残り再  
會ノ期ヲ待テ居レリ

四 將來ノ豫想

事業主ハ破産ノ状態ニ陥リ事業ノ経續不可能ノ状態ニ在リ  
従業員ノ要求ヲ入レ、ヲ得サル状況ニ在リ相當紛糾スルモノ  
ト認メラレ交渉態度セハ左翼分子ノ策動ニ必然的ニ現ハル、  
ミノト認メラレ、ヲ以テ嚴重警戒中

五 警察事故

+

右及中(通)能推也